

豊田市 中山間地域における高齢者の移動支援の取組 ～たすけあいプロジェクト～



平成30年9月14日

豊田市 都市整備部 交通政策課 課長 中垣秋紀



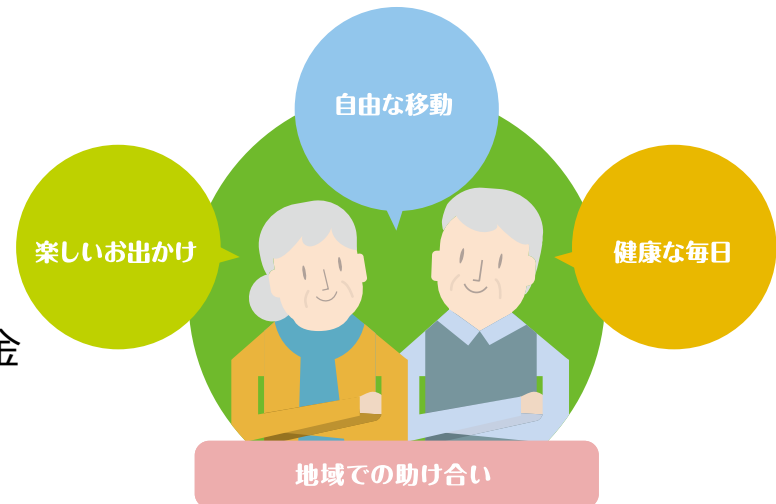
豊田市 足助・旭地区で展開中

- 名古屋大学、足助病院、豊田市が「高齢者が元気になるモビリティ社会」の実現のために、取り組みの三本柱である、**モビリティ支援**、**お出かけ促進**、**社会参加**を
- その**時点で導入できる技術**を使って、
- 高齢化が先行的に進む中山間地域で**社会実装**するプロジェクト

たすけあいプロジェクト (旧 あすけあいプロジェクト)

TOYOTA
mobility
FOUNDATION

トヨタ・モビリティ基金
(平成30年度まで)

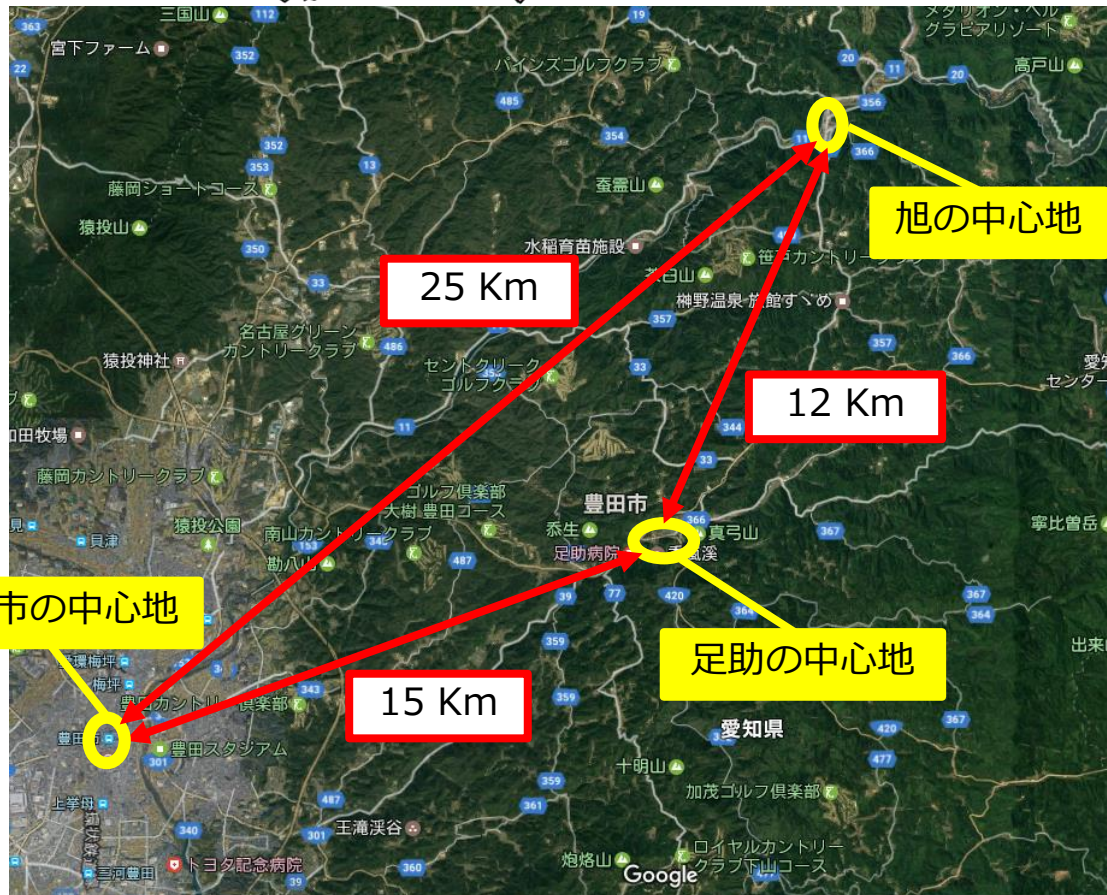


対象地域 <豊田市 足助地区・旭地区>



	足助地区	旭地区	豊田市
人口	7,864	2,734	424,500
高齢化率	39%	45%	22%

2018年4月時点



- 豊田市中心市街地から足助中心地までバスで45～50分間
- 足助地区内で13路線のコミュニティバス（各路線週1日・2便/日）
- 旭地区内で4路線のコミュニティバス（各路線週2日・2便/日）+予約バス（デマンドバス）

モビリティセンターとモビリティブレンド

モビリティセンター（MC）、モビリティスポット（MS）

多種類の交通手段の結節点であり、かつ移動の目的地（スーパー、病院、GS、役所など）ともなる移動の拠点。その小ぶりのものがモビリティスポット

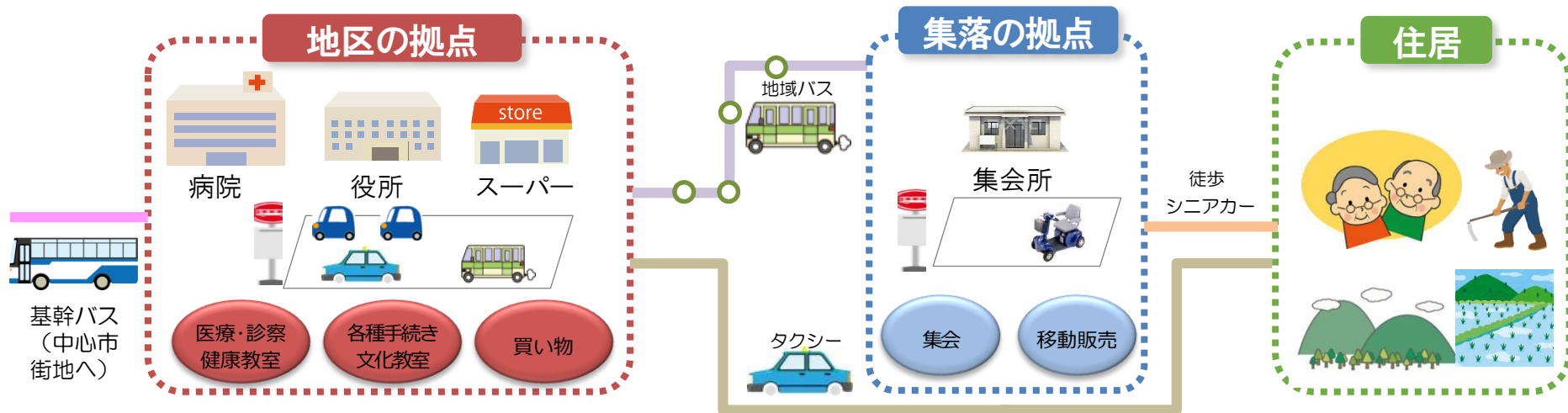
モビリティブレンド（MB）

地域にある既存の交通手段と、新規に導入する手段をブレンドし、移動者が様々な交通手段や移動提供者や同行者を選んで自分好みの移動方法を作れるシステム

足助・旭地区の現状

課題

- 地域バスは各路線週1往復のサービス
- タクシーは地域全体で3台、住居から地区拠点までは高運賃
- 集落拠点からのラストマイル問題
- お出かけ情報が一元化されていない
- 健康に不安を持つ住民の増加



MCとMBによるモビリティ社会づくり

足助病院

つくラッセル

モビリティセンター (MC)

- ・ 病院・スーパーなどの広域目的施設と交通結節点
- ・ 広域のお出かけ促進イベント

モビリティスポット (MS)

- ・ 集会所・コンビニなどの狭域目的施設と狭域交通の乗換地点
- ・ 狭域のお出かけ促進イベント

高齢者の自宅

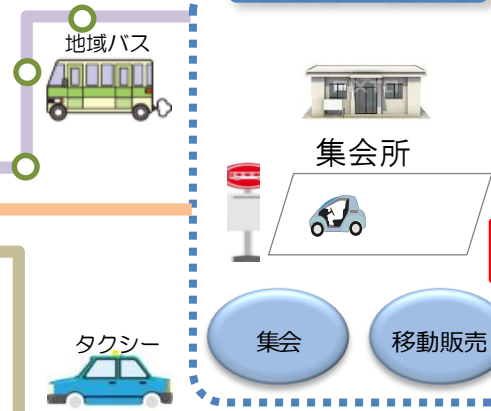
- ・ タブレットなどを使った健康見守りや移動リクエスト

地区の拠点



基幹バス
(中心市街地へ)

集落の拠点

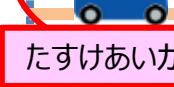


ゆっくり自動運転

自動運転



マイカー相乗り



たすけあいカー

住居



たすけあいカー



タクシム



コムスサークル

MC：足助病院

- 足助・旭・稲武地区の拠点病院
- 地区唯一のスーパー、役所支所、GS、コンビニなどが集約
- 豊田市都心部への基幹バス、足助地区内のコミュニティバス、タクシー乗り場が集約
- 病院内に「たすけあいプロジェクト」の事務所を設置
- 「院長サロン」「脳いきいき倶楽部」「タブレット教室」「おひさまカフェ」などお出かけイベント開催



MS : つくラッセル

- 旭地区旧築羽小学校の廃校施設をIターン者らが中心となって地域拠点化（2018.4.15開所）
- 働く・集う・作る拠点
- コムスサークル拠点、コミュニティバスのバス停設置、たすけあいカーによる輸送
- 施設内のシェアオフィスに名古屋大学研究員が週一回勤務



高齢者の自宅

- インターネットを敷設（ケーブルTV系、または格安SIM利用携帯網系）
- ネットにつながった人感センサー敷設（健康見守り希望者）
- CSS（コミュニティ・サポート・システム）をホームアプリとして組み込んだタブレット端末を貸与
 - ※CSS：移動支援、おでかけ促進、健康見守りの機能が組み込まれた独自のシステム



交通手段の現状とMBによるモビリティ高度化

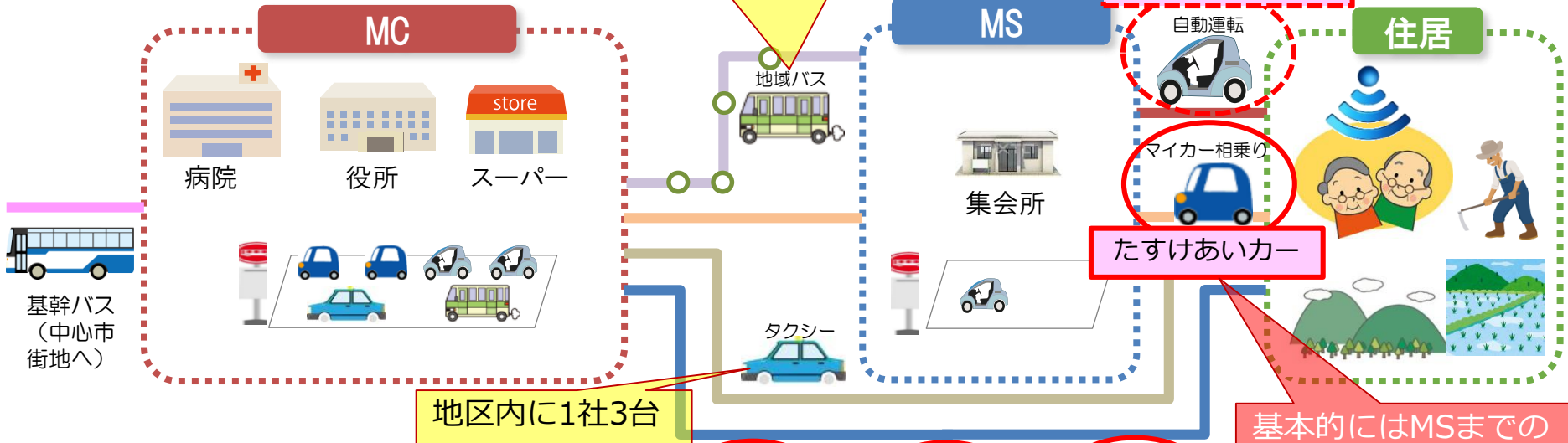


バス乗車や相乗りは地域ICカードによる地域ポイントで決済

たすけあいカーのラストマイルサービスを代替

週1回（1往復）のサービス

ゆっくり自動運転



基本的にはMSまでのラストマイルサービス



コミュニティ・サポート・システム (CSS) の専用タブレットを配布



たすけあいカー タクシム コムスサークル

高齢者の経済的負担軽減のために高頻度訪問施設には利用可

たすけあいカーと連携して片道担当など

まだ運転できる人には、取り回しやすい超小型車を購入またはシェア

マイカー相乗り（たすけあいカー）

移動手段の予約



カレンダーから参加したいイベントをタッチ



リクエスト

オファー

1 同乗のお願いを登録



2 お願いの確認・同乗の承認を登録



3 乗車予約が成立



4 出発地にお迎えに行く



5 目的地に到着



マッチングできれば経路表示も



タクシー相乗り (タクシム)

■ 足助病院の総合受付のカウンター

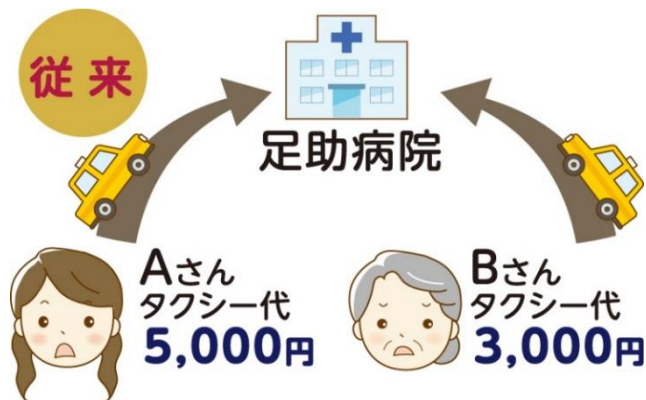


専用のキオスク端末を設置
カードで起動



入力は簡単
スタッフによる代行入力

■ 公平な料金負担



コムスサークル（里モビサークル）

○活動内容

地域住民自らが超小型モビリティ「コムス」を中山間地域に適した仕様に改造し、日常の移動用として活用⇒里モビサークル



○改造内容



畑コムス（収穫した野菜等の運搬）



山コムス（薪の運搬）



里モビ（2人乗り改造）

コムスサークル（里モビサークル）

○里モビ出発式 平成30年1月18日（木）@足助交流館

地域の課題やニーズを踏まえ、地域住民自らが中山間地域に適した仕様に改造した二人乗り超小型モビリティ(通称 里モビ)が、日本で初めて車両登録の認可を取得。



○効果検証（途中経過）

・利用者、参加者の声

コムスで走ると気持ち良い、人が興味を持ってくれ話しかけてくれる
手軽にちょい乗りができる、自宅の充電で済む、小さくて小回りが利く
狭い道や駐車場でも大丈夫、サークル活動そのものが毎日の楽しみ

・アンケート調査の結果

友人知人宅訪問、地域活動が増加

⇒おでかけ促進、自立性担保、人生満足度向上

自分で移動したい高齢者の運転寿命を延伸し、外出促進（特に男性高齢者）